

日産自動車株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、日産自動車株式会社（以下「本法人」）が発行する第 68 回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2023 年 1 月 27 日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、電気自動車（EV）に関する設計、開発、製造を行うための投資や費用、自動運転の開発などに充当される予定です。

また、本債券の発行にあたって、「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、グリーンボンド原則（GBP）2021、ソーシャルボンド原則（SBP）2021、及びサステナビリティボンド・ガイドライン（SBG）2021、並びにグリーンローン原則 2021、及びソーシャルローン原則 2021 に適合しており、その適合性について、環境・社会性・ガバナンス（ESG）に関する独立した調査会社であるサステイナリティクスより、外部評価を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上